

1

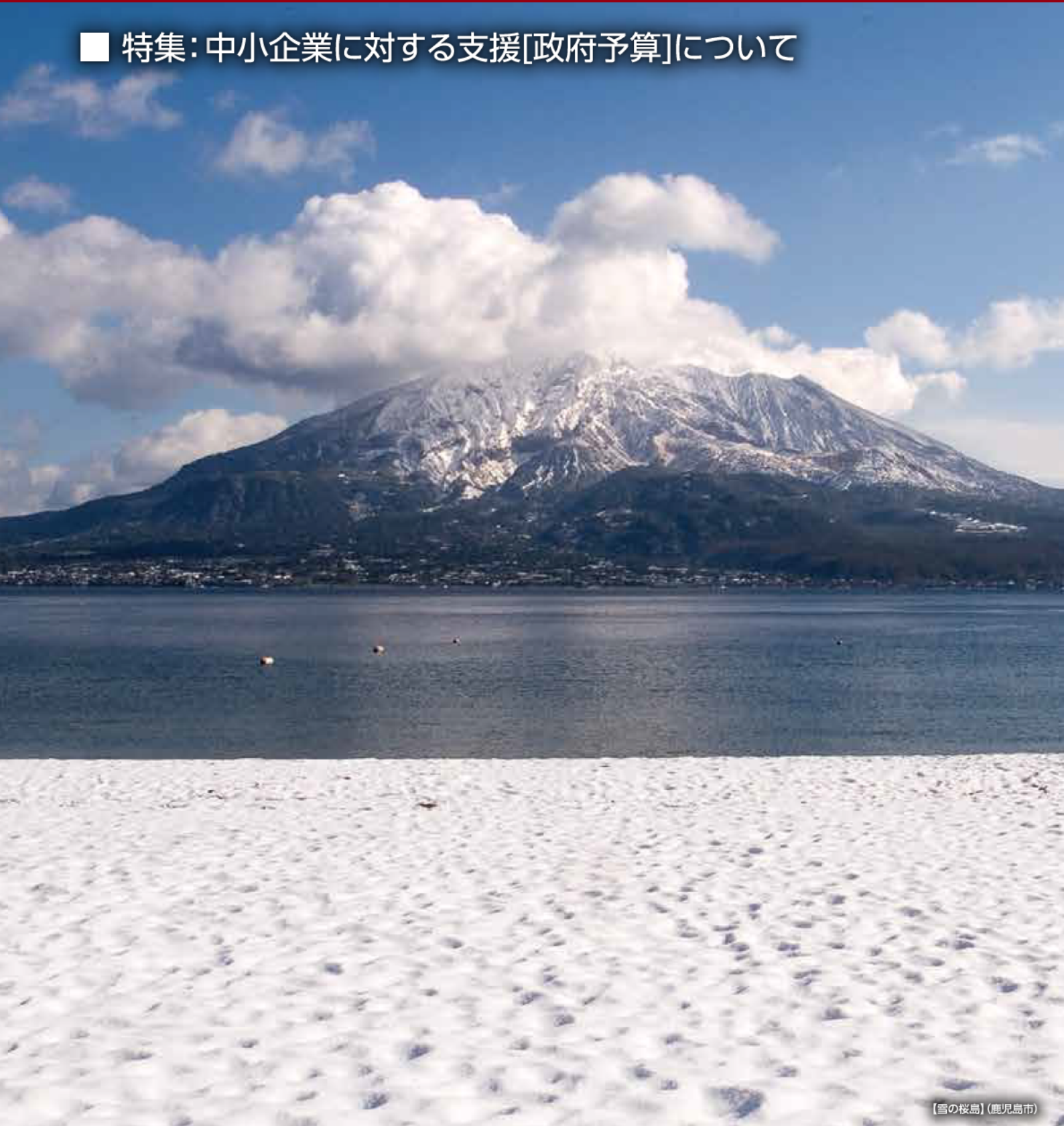
中央会月刊誌



中小企業かごしま

2019 第763号

■ 特集：中小企業に対する支援[政府予算]について



【雪の桜島】(鹿児島市)

中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。
経営者・役員・従業員とそこそご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための
退職金準備に

特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

経営者・従業員のための
万一の保障

団体扱生命保険

☆オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために
☆パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

団体扱*(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに

業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまの労災事故などのリスクを
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく
なったときのために

所得補償保険

病気やケガによる
入院・自宅療養により
働けなくなった場合に、
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

CONTENTS

年頭所感	2
鹿児島県中小企業団体中央会会長	小 正 芳 史
鹿児島県知事	三 反 園 訓
鹿児島市長	森 博 幸
日本銀行鹿児島支店長	上 口 洋 司
全国中小企業団体中央会会長	大 村 功 作
商工中金鹿児島支店長	平 田 知 伸
特集 中小企業に対する支援[政府予算]について	8
平成30年度第2次補正予算案及び平成31年度当初予算案より	
年賀広告	13
中央会の動き	26
● 中央会年始会を開催	
● 九州インバウンドの最新動向と今すぐできる取り組みを学ぶ～商業・サービス業研究会を開催～	
● 豊かな人生を応援する書店のための「ほめる達人」講座～経営強化・運営改善研究会を開催～	
● ドクターヘリの運行による救急医療体制を学ぶ～鹿児島県中小企業団体中央会女性部会 会員懇談会を開催～	
● 外国人技能実習制度及び組合制度について学ぶ～組織化・創業セミナーを開催～	
● 異業種間連携による青年部活性化を学ぶ～青年部講習会を開催～	
● 中小企業振興に取り組む異色の印刷工業団地～事業再構築研究会を開催～	
● 社員満足と顧客満足、両立の極意!!～組合事務局講習会を開催～	
新設組合紹介	29
● ヒューマンクリエイトアジア協同組合	
トピックス	30
● 協業組合ユニカラー 新工場 地鎮祭を開催!	
● 鹿児島県橋梁構造物塗装協同組合 創立30周年記念式典を開催	
教えてぐりぶー!組合運営	31
● 第57回「損益計算書の作成」について	
業界情報	32
平成30年11月 情報連絡員報告	
倒産概況	35
平成30年12月 鹿児島県内企業倒産概況	
中央会関連主要行事予定	36

幸せを、かさねていける場所

展望露天温泉 さつま乃湯

おかげさまで創業70周年


SHIROYAMA HOTEL
 kagoshima

 SHIROYAMA HOTEL kagoshima (城山ホテル鹿児島) ■2018年5月8日に「城山観光ホテル」より名称変更いたしました。
 鹿児島市新照院町41-1 Tel 099-224-2211(代) www.shiroyama-g.co.jp

年頭のご挨拶

鹿児島県中小企業団体中央会 会長 小正 芳史



新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、平成 31 年の新春を健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。

また、旧年中は、中央会の事業推進に際しまして、格別のご高配を賜り、深く御礼申し上げます。

昨年は、県内でも明治維新から 150 年を迎え、大河ドラマ効果もあって、観光を中心に県全体が大いに盛り上がりました。

一方、多くの中小企業においては、少子高齢化による人材不足、経営者の高齢化による事業承継問題、災害や事故に備えた B C P 対策といった課題を抱えており、さらには、本年 10 月に控えた消費税増税に対してどう対処していくかなどの問題が山積しております。

また、人材不足を象徴するように、外国人技能実習生の受け入れを目的とする組合設立に関する相談が急増しました。国はさらなる外国人受入の観点から、入管法の改正等によって対処するとの方針を示されておりますが、細部については今後明らかになると思われ、今後も注目すべき政策の一つであります。

このような中、最新の設備を導入して、生産性を高めるための「ものづくり補助金」も、平成 30 年度第 2 次補正予算及び平成 31 年度当初予算として昨年 12 月に閣議決定され、人材不足に苦慮する中小企業の経営改善策としての活用が期待されます。

本会では、「ものづくり補助金」の地域事務局として、これまでの 6 年間で約 600 社に対して約 65 億円以上の設備投資を後押ししてきたほか、外国人技能実習生の受入団体としての組合設立・運営支援等に取り組んでまいりました。

本年も、「組合と共に明日を拓く中央会」の理念のもと、各種事業を通じて、中小企業の支援に邁進してまいりますので、ご期待いただきますとともに、ご支援・ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、今年は平成最後の年となり、日本は新たな時代を迎えようとしています。

この新しい時代を、鹿児島から牽引していくため、本年 11 月 7 日に鹿児島で「第 71 回中小企業団体全国大会」を開催いたします。

大会のメインテーマは、明治維新後 150 年を過ぎ、元号も新しくなることなどを踏まえ、**「新時代の幕開け 団結でひらく 組合の未来 ～時空を超えて 舞台は鹿児島から～」**といたしました。

大会には、全国から約 3,000 名の中小企業関係者をお招きして、中小企業の持続的発展と豊かな地域社会の実現に向けた様々な提起を行う予定です。

加えて、本県の魅力を P R する絶好の機会でもありますので、感動あふれるプログラムを用意し、鹿児島ならではのおもてなしの文化を全国の皆さまに味わっていただき、新たな時代の幕開けにふさわしい大会にしたいと考えております。

さて、本年は亥年ですが、猪突猛進という見方だけではなく、子孫繁栄や無病息災にも通じると言われています。

皆様方が今年一年を健康に過ごされ、希望に満ち溢れた素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

「元気な鹿児島、どこよりも幸せを 実感できる鹿児島」の実現に向けて

鹿児島県知事 三反園 訓



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様には、中小企業の連携支援や事業協同組合等の育成・強化に努められ、本県中小企業の振興と地域経済の発展に多大な御貢献をいただいております。深く敬意を表します。また、県政の推進につきましても、格別の御支援・御協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

引き続き、中小企業の多様で活力ある成長を実現するため、指導団体として力を発揮していただき、本県中小企業団体の一層の発展のために御尽力くださることを期待しております。

さて、県内経済は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、緩やかな回復が続いているところではありますが、一方で、人手不足感が強い状況が続いております。

県としましては、この景気回復の動きが確実なものとなり、地域経済の活性化と雇用の安定・確保が図られるよう、国・地方を挙げて取り組んでいる地方創生に引き続き取り組みつつ、「かごしま未来創造ビジョン」で示す将来像の実現に向けて、本県が有する「健康・癒やし・長寿」に有益な地域資源、いわゆる「鹿児島のウェルネス」を活用した観光振興や、農林水産物の販路・輸出拡大、競争力のある産業の振興、これらを担う人材の確保・育成など、各種施策に取り組んでまいります。

昨年は、明治維新150周年の節目の年に当たり、県では、鹿児島の魅力を広く発信す

るため、「かごしま明治維新博」として大々的なプロモーションやイベントを展開してまいりました。5月には、秋篠宮同妃両殿下の御臨席を賜り、「明治150年記念式典」を開催し、11月には、「明治維新150周年秋の祭典」を開催するなど、県内外に向けて鹿児島の魅力を情報発信したところです。

本年は、明治維新150周年の集大成として、これまでの取組の成果を発表する「維新未来博」を2月に開催するとともに、7月から8月にかけて、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）を開催します。また、11月には第71回中小企業団体全国大会が鹿児島で開催されます。さらに、2020年には、第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会を控えており、県内外から注目が集まるこれらの機会を最大限に活かし、引き続き、鹿児島の多彩な魅力を全国にどんどん発信してまいります。

新たな年を迎え、皆様とともにオール鹿児島で、県勢の発展のための施策を積極的に推進し、元気な鹿児島、どこよりも幸せを実感できる鹿児島の実現に向けて取り組んでまいりますので、県政に対する御理解と御支援・御協力をお願い申し上げます。

年頭に当たり、鹿児島県中小企業団体中央会並びに県内各組合のますますの御発展と、皆様にとりまして、新しい年が実り多き一年となりますよう、心から祈念いたします。

～希望に満ちた新時代へ～ 「豊かさ」実感都市・かごしま」の実現

鹿児島市長 森 博 幸



平成31年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様におかれましては、本県中小企業の振興・発展のため、組合組織の強化や人材育成、経営革新の支援など、幅広い活動に組織を挙げて積極的に取り組まれ、大きな成果をあげておられますことに深く敬意を表しますとともに、日頃から市政に対しまして温かいご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年は、明治維新から150周年という節目の年にあたり、「維新のふるさと鹿児島市」を国内外に広く発信するイベント等にオール鹿児島で取り組み、多くの観光客が本市の歴史や文化に触れ、交流を深めていただく中で、市民の皆様にとりましても、改めて郷土に対する誇りや愛着を持っていただく契機になったものと考えております。

さて、今年は歴史的な皇位継承の年にあたり、平成の時代を歩んできた私共にとりましても、大きな区切りを迎え、新たな時代への第一歩を踏み出すこととなります。

このような中、国においては、防災・減災対策による国土強靱化や生涯現役社会を目指した雇用制度改革、全世代型の社会保障制度改革等により、少子高齢化、激動する国際情勢に真正面から立ち向かうとしております。

本市におきましても、人口減少問題を克服し、将来に向けて持続可能な発展を遂げていくため、「第五次総合計画後期基本計画」や「地方創生総合戦略」に基づき、「豊かさ」実感都市・かごしまの実現に向け、施策のさらなる推進を図っていく必要があると考えております。

そのため、地元中小企業の経営基盤と競争力の強化はもとより、クリエイティブ人材の育成や移住の促進等により、まちづくりの担

い手となる人材を育成するとともに、若い世代にとって魅力的で安定した雇用の場を創出するなど、若者や女性が活躍できるまちづくりを進めてまいります。

また、クルーズ船の誘致や鹿児島の食を体感するイベントの実施等により、国内外への情報発信や外国人観光客の受入体制の充実を図り、世界基準の観光地域づくりを進めるとともに、市民が憩える都市の杜の整備や関係機関と連携した路面電車観光路線の検討、市街地における再開発の支援等により、賑わいと回遊性のある都市空間づくりを進めてまいります。

さらに、アジアとの交流のゲートウェイとして、ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略に基づく、多角的な連携・交流の推進など、本市の地域特性を生かしながら、多様な主体が情報共有を図り、それぞれの持てる力を発揮し、これを結集していくことで、「市民が主役」の協働のまちづくりを進め、豊かさを実感できる「我がまち鹿児島」をつくりあげてまいります。

今年は、ラグビーワールドカップが我が国で初めて開催されます。

平成のその先に向かって、市民の皆様とともに、情熱とチャレンジ精神あふれるスクラムを組み、希望に満ちた新時代へのトライを目指して、力強く進んでまいりたいと考えております。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様におかれましては、本市経済のさらなる発展のため、本年もより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、新しい年が未来への夢と希望の持てるすばらしい年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

鹿児島経済の更なる飛躍に向けて

日本銀行 鹿児島支店
支店長 上 口 洋 司



謹んで初春のお慶びを申し上げます。
旧年中は、わが国経済が緩やかに拡大する中で、鹿児島県経済も緩やかな回復を続けました。

好調さを維持する国内製造業などの恩恵の波及がみられるほか、観光需要が堅調さを増しつつあることが寄与しています。

企業の景況感も総じて良好な状態が維持されています。全体として売り上げが増加するも、収益も相応に確保され、そのもとの高水準の設備投資が続いています。

設備投資によって生産性を向上させ、それが企業収益の更なる増加に繋がっている先もみられるなど、全体として、所得から支出への好循環がしっかり回っているとみています。

ただ、経済の先行きを考えるうえでは、気になる要素もみられます。

1つは深刻化する人手不足の問題です。非製造業を中心に人件費や原材料価格の上昇が採算の悪化に繋がる先がみられるほか、一部には、人手不足問題が深刻化した結果、受注の抑制などを余儀なくされる先もみられます。

こうした点は全国との比較でも厳しさが強めに表れています。高齢化と人口減少が進むも、地域としては郊外地域を中心に、経営規模としては相対的に規模の小さい企業を中心に、企業行動に抑制的な影響が及んでいるように窺えます。

気になる要素の2つめは、海外経済の動向です。とりわけ、最近では米中の貿易摩擦の問題を始めとして、海外経済を巡る不確実性が高まっています。間接的な影響まで含めると、鹿児島県も堅調な世界経済の恩恵

を相応に受けているだけに目が離せません。
私共としては、こうした状況を丁寧に点検して参りたいと考えています。

ところで、着任して約半年、桜島を筆頭に、霧島、知覧、指宿、出水、垂水、根占と県内各地を巡っていますが、どこに行っても力強く雄大で美しい自然に圧倒されるとともに、人の情の厚さに惹かれます。数多の名湯や豊かな食文化も魅力に溢れています。当地を訪れる観光客の多くが、わずかな旅行期間中に魅了され、リピーターになるというのも納得がいきます。

ただ、こうした賞賛と同時に、当地を訪れた観光客から幾つか改善を求める声も耳にします。例えば、交通の便の悪さ、決済手段の利便性の低さ、観光情報へのアクセスの難しさなどです。

当地がポテンシャルを活かし、さらに飛躍していくためには、こうした声にも耳を傾けていく必要があるように感じます。鍵になるのは長足の進歩がみられる IT 技術ではないかと思えます。キャッシュレス決済がその典型ですが、近年では、発展途上国が IT 技術を活用することで、一足飛びに世界の最先端に躍り出る動きがみられています。“Necessity is the mother of invention” (必要は発明の母) と申しますが、皆様の英知を結集し、こうした課題を乗り越えていかれると確信しております。

日本銀行としても、強力な金融緩和を粘り強く続けることで、そうしたチャレンジを最大限サポートさせて頂きたいと考えております。

皆様のご多幸と鹿児島県の益々の発展を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会
会長 大村 功 作

明けましておめでとうございます。平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は平成の最後の年、そして新たな元号の幕開けの年となります。平成を締め括り、改元となる新年を迎え、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、都道府県中央会とともに「つながる ひろげる 連携の架け橋」のスローガンの下、「平成30年度中央会の基本活動方針」に基づき、次のように①から⑤の5つの重点活動に取り組みました。本年は、数値目標を含めその成果を取りまとめ、見直すべき点は見直し、改善を図っていきます。①「組合の今日的意義の確認・発信」は、新たに森下正明治大学教授を委員長とする「中小企業組合のあり方研究会」を設置し、組合の新たな方向性・可能性を提示しながら、中央会による組合支援のあり方を検討してきました。本年は、先行事例を豊富に盛り込み中央会の伴走型支援に役立つ手引きとしても活用できる報告書に取りまとめます。②「事業承継の推進」は、組合員の廃業・脱退に歯止めをかけるべく組合を起点とした取組みを進めてきましたが、本年は、会社に加えて個人事業者の事業承継も推進していきます。③「働き方改革への対応」は、ものづくり分野でのレディース中央会の誕生など女性の活躍が各地で見られました。本年は、同一労働同一賃金に関するガイドラインや対応のための取組手順書などの

周知・広報を図っていきます。④「生産性向上の実現」は、ものづくり補助金を中心に設備投資を支援してきました。本年も引き続き税制措置を組み合わせたい・設備投資の推進を行っていきます。⑤「被災地支援、地方創生」については、昨年発生した西日本豪雨、台風19～21号、北海道胆振東部地震の被災中小企業への対策支援を政府に要望してきましたが、自然災害については事前の対策が極めて重要であると考え、本年は、自家発電機等の災害関連設備の減税措置や、実効を図るためのBCP認定制度や損害保険の推進を図ってまいります。

本年10月には、消費税の税率引上げと複数税率の導入が行われます。消費税率引上げ後の反動減対策は、特に組合組織を上げての対策が極めて重要です。政府には万全の対策を求めてまいりますが、経営資源に乏しい中小企業・小規模事業者が頼るのは組合です。

また、本年は、ラグビーワールドカップが開催され、来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会であります。

組合関係者にとりまして、本年が実り多き良き1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年元旦

年頭のご挨拶

株式会社 商工組合中央金庫
鹿児島支店長 平田 知伸



2019年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年度のが国経済を振り返りますと、中小企業の景況感は持ち直しの動きがみられますが、人手不足を感じる中小企業は多く、今後も労働需給の逼迫による人件費負担の増加等が懸念されます。また、人口減少時代の本格到来やグローバル化の一層の進展が見込まれ、中小企業の経営ニーズは、一層高度化・多様化することが考えられております。

このような中、私ども商工中金は、昨年5月22日に主務省に提出しました「ビジネスモデル等に係る業務の改善計画」の実行計画として、同10月18日中期経営計画「商工中金経営改革プログラム」を策定し公表いたしました。本プログラムは①中小企業専門金融機関として景気変動に左右されない金融スタンス、②中小企業組合等を通じた面的な支援機能、③全国・海外ネットワークを活かしたソリューション提供力、④短期資金を含めた幅広い金融機能、⑤中立性を活かしたコーディネーター機能など、当金庫ならではの特性を活かした「経営支援総合金融サービス事業」を展開していくことで、持続可能なビジネスモデルを実現のうえ社会に貢献していくための実行計画として位置づけています（計画期間は2018年4月～2022年3月の4年間）。

具体的には、危機対応業務等の不正事案に繋がった当金庫本位の業務運営から脱却し、長期的な視点から景気変動等に左右されることなく、中小企業・中小企業組合に寄り添い、真にお客さま本位の取り組みが徹底されるよう意識改革を行うとともに、経営改善、事業再生や事業承継等を必要としている中小企業の皆さまや、リスクの高い事業に乗り出そうとしているものの課題に直面している中小企業の皆さまに対して、課題解決に繋がる付加価値の高いサービスの提供に重点的に取り組んでまいります。

また、こうしたビジネスモデルを実現するために、当金庫の業務・組織・人事制度を抜本的に改革し、経営・業務の徹底した高度化・効率化を実行するとともに、役職員一体で危機感を共有の上、ガバナンス態勢の強化を図ってまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、再び皆さまから信頼され、お役に立てるよう、行政や地域金融機関などの各関係機関との連携を一層強化し、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜われますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、鹿児島県中小企業団体中央会及び会員企業の皆様のご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。

政府は、12月21日(金)に平成30年度第2次補正予算案(3兆351億円)及び平成31年度当初予算案(101兆4,564億円)を閣議決定しました。今後召集予定の第198回通常国会において審議されます。

この中で、中小企業・小規模事業者に関して、①「生産性向上・人手不足対策」、②「事業承継・再編・統合等による新陳代謝の促進」、③「地域の稼ぐ力の強化・インバウンドの拡大」に対して重点的に取り組むこととされています。

今回、両予算に盛り込まれている中小企業・小規模事業者に対する支援施策について掲載します。

(※今後開催予定の通常国会で決議された場合の予算です。)

1. 生産性向上・人手不足対策

(1) 中小企業生産性革命推進事業 1,100億円(30補正)

「ものづくり・商業・サービス補助金」「持続化補助金」「IT導入補助金」を一体的に措置。広報、補助金活用から効果検証まで一体的に実施します。

①ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業(補助上限額:1,000万円、補助率2分の1)

中小企業・小規模事業者等が行う新製品開発のための製造機械の購入、効率的な最新の加工機等の購入、システム構築費用などを支援し、中小企業の生産性向上を図ります。

3~5年で、「付加価値額」年率3%、及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画が必要です。

※過去の例では、2月中旬に公募が開始された例もあります。申請をご検討中の方は「平成30年度補正・平成31年度ものづくり補助金に関する説明会」にご参加ください。(詳細はP36をご覧ください。)

②小規模事業者持続的発展支援事業(補助上限額:50万円、補助率3分の2)

小規模事業者がビジネスプランに基づいた経営を推進していくため、商工会・商工会議所と一体となって経営計画を作成し、取り組む販路開拓や生産性向上の取組を支援します。

例えば、ホームページ作成、看板・チラシ作成、移動販売車、内装の改装などに使えます。複数社が連携した共同設備投資等は補助上限500万円(50万円×10者)になります。

③サービス等生産性向上IT導入支援事業(上限額:450万円、下限額40万円、補助率2分の1)

中小企業・小規模事業者等の生産性向上を実現するため、バックオフィス業務の効率化や新たな顧客獲得等の付加価値向上(売上向上)に資するITツールの導入支援を行います。

日々の経理を効率化する会計ソフト、顧客情報等を一元管理するクラウドシステム等のITツールの導入などに活用できます。

(2) ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業 50億円(31当初【新規】)

「コネクテッド・インダストリーズ」の取り組みを日本経済の足腰を支える中小企業・小規模事業者にも広く普及させるべく、事業者間でデータを共有・活用することで生産性を高める高度なプロジェクトを支援します。

加えて、地域経済を牽引する事業がもたらす地域経済への波及効果をより高めるため、地域経済牽引事業計画の承認を受けて連携して事業を行う中小企業・小規模事業者等による設備投資を支援します。

①企業間データ活用型(補助上限額 2,000万円/者、補助率2分の1)

複数の中小企業・小規模事業者等が事業者間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援します。

先端設備等導入計画の認定又は労働生産性年率3%以上向上を含む経営革新計画の承認を受けた者は補助率3分の2になります。

②地域経済牽引型(補助上限額 1,000万円/者、補助率2分の1)

複数の中小企業・小規模事業者等が、地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業計画の承認を受けて連携して事業を行い、地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域経済への波及効果をもたらすプロジェクトを支援します。

労働生産性年率3%以上向上を含む地域経済牽引事業計画の承認を受けた者は補助率3分の2になります。

(3) 地方公共団体による小規模事業者支援推進事業 10.1億円(31当初【新規】)

小規模事業者がビジネスプランに基づいた経営を推進していくため、商工会・商工会議所と一体となって経営計画を作成し、販路開拓に取り組む費用を地方公共団体が支援する場合に、国がその取組を補助します。

2. 事業承継・再編・統合等による新陳代謝の促進

(1) 事業承継・世代交代集中支援事業 50億円(30補正)

①プッシュ型事業承継支援高度化事業

各県に設置された承継コーディネータやブロックコーディネータ等が、プッシュ型の事業承継診断で掘り起こされたニーズに対して、事業承継計画の策定や課題解決のための専門家派遣などのきめ細かな支援を行うことにより、円滑な事業承継を推進します。

また、事業承継診断等支援データ等を活用し、各県内の事業承継の支援戦略を策定することにより、成長性の高い事業者や地域等を支援します。さらに、これまでの全国一律の支援ではなく、業種や業界、地域の特性などに応じて事業承継の先進的な取組に対して積極的に支援を行います。

②事業承継補助金

事業承継・世代交代を契機として、経営革新や事業転換に挑戦する中小企業者に対し、設備投資・販路拡大・既存事業の廃業等に必要経費を支援します。②承継にあたって、後継者が行う生産性の大幅な向上への取組を支援します。④後継者不在事業者が有するサプライチェーンや地域に根付いた価値ある事業を、M&Aをはじめとした事業再編・統合策により引き継いだ上で更なる成長を図る事業者の取組を支援します。

(2) 中小企業再生支援・事業引継ぎ支援事業 70億円(31当初)

各都道府県に置かれた「中小企業再生支援協議会」において、財務上の問題解決のための事業再生に向けた支援及び円滑な債務整理に向けた支援を行います。また、「事業引継ぎ支援センター」において事業引継ぎに向けた支援を行います。

(再生支援等)

事業の収益性はあるが、債務超過等の財務上の問題を抱えている中小企業・小規模事業者に対して、窓口相談や金融機関との調整を含めた再生計画の策定支援を行います。また、事業再生に窮する中小企業者等に対して、個人保証債務の整理に係る弁済計画の策定や債権者調整等の支援を実施します。

(事業引継ぎ支援)

後継者問題を抱える中小企業・小規模事業者の事業引継ぎや事業承継の促進・円滑化を図るために、課題の解決に向けた適切な助言、情報提供及びマッチング支援等をワンストップで行います。また、創業希望者と後継者不在事業主等とのマッチングも行います。

3. 地域の稼ぐ力の強化・インバウンドの拡大

(1) 地域未来投資促進事業 159億円(31年当初)

地域における継続的なイノベーション創出に向けた総合的な支援体制を強化すると共に、新事業のためのノウハウ獲得、事業体制の整備、事業化戦略の策定、ものづくり・サービスの開発、事業化・市場獲得まで、一体的に支援していきます。

- ①総合的なイノベーション支援(地域中核企業ローカルイノベーション促進事業)
- ②ものづくり・サービスの開発(戦略的基盤技術高度化・連携支援事業)
- ③事業化・市場獲得(戦略分野における地域経済牽引事業支援事業)

(2) 国内・海外販路開拓強化支援事業 24億円(31年当初【新規】)

①地域産業資源活用・農商工連携事業

- ・地域産業資源活用促進法及び農商工等連携促進法に基づく事業計画の認定を受けた中小企業等が行う新商品・新サービスの開発・販路開拓に係る費用の一部を支援します。(原則として、補助率1/2、補助上限500万円)
- ・民間事業者等のノウハウを活用し、新事業展開の掘り起こし、商品改良等サポート及び展示会・商談会の出展機会の提供等を通じて、新商品開発、販路開拓等の取り組みを支援します。

②JAPANブランド育成支援事業

地域産品が持つ素材や技術等の強みをいかした海外展開戦略の策定を支援します(補助上限200万円、補助率2/3)。また、海外でのブランド確立のため、新商品開発や海外展示会出展等のプロジェクトを支援します(補助上限2,000万円、補助率2/3、1/2)。

③現地進出支援強化事業

- ・情報提供、海外展示会や商談会等を通じた販路拡大支援、商談後のフォローアップ、現地進出後の事業安定・拡大支援(プラットフォーム事業)等、段階に応じた支援を提供し、海外進出、また発展させるまでを一貫して支援します。
- ・中小企業が多く進出している国の税制等について、セミナーや、各国税制等や税務に係る留意事項を記載したパンフレットの配布等により、海外展開を行う中小企業の税務に係る態勢整備を支援します。

④ビジネスマッチング支援事業

株式会社 近畿日本ツーリスト九州

個人旅行・グループ旅行
何なりとご相談下さい

近畿日本ツーリスト

鹿児島支店 支店長 藤本 邦夫

〒892-0828

鹿児島市金生町4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル3F
TEL:099(223)3205 FAX:099(239)8159
営業時間:平日9:30~17:15 土日祝休み

4. その他の予算 (※一部をご紹介します)

(1) 中小企業消費税軽減税率対策事業 560.6億円(30補正)

小売段階の支援 (B to C)	流通段階の支援 (事業者間取引: B to B)	
①複数税率対応レジ等の導入等支援 (A型) ■補助対象事業者 複数税率に対応して区分経理等を行うために、複数税率対応レジを導入する中小の小売事業者等 ■補助対象経費 ①レジ等の本体(タブレット等を含む。)、対応するソフトウェア導入に係る経費 ②券売機 ③レジ付属機器(バーコードリーダー、レシートプリンタ等) ④設置に要する経費(商品マスタ設定費、運搬費、設置費等) ■補助率 4分の3以内 ※3万円未満のレジを1台のみ購入する場合は5分の4以内 ■補助限度額 ・レジ1台あたり20万円以内が上限 ・商品マスタの設定、機器設置に要する経費は1台あたり20万円を加算 ・1事業者あたりの上限は200万円	②電子的受発注システム等の改修等支援 (B型) ■補助対象事業者 軽減税率制度の実施に伴い、電子的に受発注を行うシステムの改修等を行う必要がある中小の小売事業者、卸売事業者等 ■補助対象経費 ①電子的な受発注システム等の改修(区分記載請求書等保存方式に対応する請求管理機能の改修を含む。)等に要する経費。 ②パッケージ製品・サービスの導入に要する経費等 ■補助率 4分の3以内 ※他の機能と一体的なパッケージ製品の場合は、初期費用の2分の1を補助対象経費とする。 ■補助限度額 ・発注システム:1,000万円 ・受注システム:150万円 ※受注システム・発注システム両方の場合は、1,000万円	③区分記載請求書等への対応支援 (C型) ■補助対象事業者 「区分記載請求書等保存方式」に対応するために、事業者間取引における請求書等の作成に係るシステムの開発・改修やパッケージ製品等の導入が必要な中小事業者等 ■補助対象経費 ①区分記載請求書等保存方式に対応する請求書等の作成・発行を行うシステム等の開発・改修等に要する経費 ②パッケージ製品の導入に要する経費 ③対応する事務処理機器の導入経費 ■補助率 4分の3以内 ※他の機能と一体的なパッケージ製品・対応機器の場合は、初期費用の2分の1を補助対象経費とする。 ■補助限度額 1事業者あたり:150万円以内

(2) 地域まちなか活性化・魅力創出支援事業 5億円(31当初)

(3) 商店街活性化・観光消費創出事業 50億円(31当初)

- ①インバウンド・観光需要を取り込む環境整備に必要な取組
 ②インバウンド・観光需要を取り込むイベント等の取組 ③専門家派遣事業

(4) キャッシュレス・消費者還元事業 2,798億円(31当初)

- ①消費者への還元 ②決済端末等の導入補助 ③決裁手数料の補助 ④周知・普及等

(5) 地域創業機運醸成事業 3.8億円(31当初)

- ・創業支援事業者補助金/創業機運醸成事業者補助金
 ・潜在的創業者掘り起こし事業/起業家教育事業

※平成30年度補正予算、平成31年度当初予算の詳細は、以下のHPをご参照ください。

<http://www.meti.go.jp/main/31.html>



商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

鹿児島支店 099(223)4101

〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24

www.shokochukin.co.jp/



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定(当金庫内比較)

\\ 安心、確実、お得に増やす //

固定金利の半年複利(元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる



マイハーベスト



謹賀新年

新しい年を迎え
皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。
本年も「組合と共に明日を拓く中央会」の
理念の下、中小企業の更なる発展の為、
万全を期して参りますので、
今後ともご指導ご鞭撻のほど
よろしくお願い申し上げます。

平成三十一年 一月



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

史 郎 勝 隆 一
芳 一 昌 純 福
正 元 重 馬 田
小 秋 岩 有 永
会 長 長 長 事
副 会 会 会
副 副 副
専 務 理 事

役職員一同

オロシティーホールに 文化を発信する新スペース誕生！



理事長 小正 芳史



副理事長 玉利 佳久



副理事長 下堂 蘭 豊



副理事長 岡 恒 憲

オロシティーホール新会場 マルチテラス



展示会から会議・研修、ダンス・ミニコンサートなど
様々な用途に使えるマルチスペース!!



鹿児島総合卸商業団地協同組合

〒891-0123 鹿児島市卸本町 6 番地12

TEL 099-260-2111 FAX 099-260-2109

URL <http://www.orocity.or.jp/>





鹿児島浄水事業協同組合

代表理事 有村 興一
組合員一同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目15番地1
TEL 099-269-6016 FAX 099-269-6012

2019

謹賀新年

本年も素晴らしい一年になりますよう
心よりお祈り申し上げます



その色に一目惚れ 彩色賢美

特色印刷が織りなす彩豊かな印刷を
ユニカラーがご提案致します。



本 社 鹿児島市小山田町7276-3/TEL(099)238-5525/FAX(099)238-5534
串木野営業所 いちき串木野市西塩田町150/TEL(0996)32-2677
東京営業所 東京都港区赤坂6-9-5 氷川アネックス二号館301/TEL03-6327-2255



一般社団法人 鹿児島県LPガス協会

会長 秋元 耕一郎

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号

TEL **099-250-2535**

FAX **099-250-2534**



鹿児島自動車工業協同組合

代表理事 羽 仁 正次郎

組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番地5

TEL 099-262-0255

FAX 099-262-0244



協業
組合

薩南浄水管理センター

理事長 徳 永 博 光

組合員一同

〒891-0404 鹿児島県指宿市東方字本村西10473番地3

電話 指宿 (0993) 代②5110

FAX (0993) ②2846



エコアクション21
認証番号 0000572

南九州産業団地協同組合

代表理事 立石 祐 二

組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目2番地8

TEL 099-261-0733

FAX 099-261-0739



国産材原木丸太・製材製品 なんでも揃う木材市場

鹿児島県木材銘木市場協同組合
理事長 柴立鉄彦

〒891-0115 鹿児島県鹿児島市東開町3番地35号
TEL: 099-268-5131
FAX: 099-268-5210
Eメール: meiboku@po5.synapse.ne.jp

鹿児島県木材協同組合連合会

代表理事 柴立鉄彦
組合員一同



〒891-0115 鹿児島市東開町3番2号
TEL 099-267-5681
FAX 099-267-2407

引越・急送品・新聞輸送

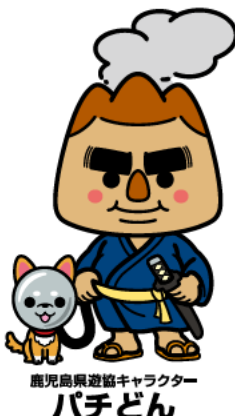


あかぼう

赤帽鹿児島県軽自動車運送協同組合

理事長 永徳悦子・組合員一同

〒890-0034 鹿児島市田上1丁目8-2 TEL.099-257-0090 FAX.099-254-4110
HP <http://kagoshima.akabou.jp/> e-mail kagoshima@akabou.jp
赤帽鹿児島県本部 共同配車センター ☎0120-400-111



鹿児島県遊協キャラクター
パチどん

鹿児島県遊技業協同組合

理事長 山室克己
組合員一同

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町12-5鹿児島商品販売ビル2F
TEL 099-223-7973
FAX 099-227-1553



総合物流協同組合

代表理事 山 根 英 司
専務理事 久木留 寛
組合員一同

東日本地区本部 〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-1-7-1001 TEL 03-3462-2060 FAX 03-3462-2061
西日本地区本部 〒890-0052 鹿児島市上之園町24番2号第12川北ビル TEL 099-285-1400 FAX 099-285-1402
URL <http://www.ksb-kumiai.com/> E-mail info@ksb-kumiai.com

鹿児島県運送事業協同組合連合会

代表理事 川 越 金 藏
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番15号
TEL 099-262-0225
FAX 099-262-2365

大隅地区生コンクリート協同組合

理事長 森 義 久
組合員一同

〒893-0011 鹿屋市打馬2丁目9番29-1号
TEL 0994-44-7731
FAX 0994-40-3330

鹿児島市中央卸売市場青果食品協同組合

理事長 北 野 修
他組合員一同

〒891-0115 鹿児島市東開町11番地1
TEL 099-267-3822
FAX 099-267-4097

鹿児島市青果商業協同組合

理事長 竹井 秀一

組合員一同

〒891-0115 鹿児島市東開町11-1-17
TEL 099-268-0503 FAX 099-267-3003



Kagoshima Doctor Cooperative Association

鹿児島県医師協同組合

鹿児島県勤務医師生活協同組合

〒890-0053 鹿児島市中央町8-1
TEL 099-254-8126 FAX 099-257-1816
E-Mail ikyo@kagoshima.med.or.jp
ホームページ: <http://www.kagoshima.med.or.jp/kyoudou/>

謹賀新年

名瀬港港湾運送事業協同組合

理事長 里見 弘 壽

組合員一同

〒894-0035 鹿児島県奄美市名瀬塩浜町2278番1号 名瀬港湾センター2階
電話・FAX: 0997-52-0088

事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会

理事長 田 中 博

組合員一同

〒895-0027 薩摩川内市西向田町6番32号
TEL 0996-41-3850
FAX 0996-41-3860

鹿児島個人タクシー事業協同組合



理事長 末吉 永一

他組合員一同

〒890-0061 鹿児島市天保山町20番24号
TEL 099-252-6027 無線室 099-251-7379

鹿児島の観光はお任せください。観光コースはホームページで案内中。
プロの観光案内人でもあるドライバーがご案内いたします

鹿児島県経済事業協同組合

理事長 小正 芳史

組合員一同

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
TEL 099-223-8352 FAX 099-225-2904



鹿児島県蒲鋒協同組合

理事長 有村 興一
組合員一同

〒892-0835 鹿児島市城南町37番地2
TEL / FAX 099-222-0297

鹿児島県薩摩焼協同組合

理事長 荒木 秀樹
組合員一同

〒899-2431 日置市東市来町美山1571
TEL099-294-9039 FAX099-294-9409

官公需適格組合〔事務所移転、住居等の引越、トラック輸送〕
を専門としています。お問い合わせは当組合へ〕

鹿児島共同配車センター事業協同組合

理事長 有村 住美
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港三丁目1-5
TEL 099-261-3341
FAX 099-262-1316
E-mail:kakyohai@helen.ocn.ne.jp

鹿児島県茶商業協同組合

理事長 池田 耕一
組合員一同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目11番地28
TEL099-268-6181・FAX099-260-2332



官公需適格組合
鹿児島県建築設計監理事業協同組合

理事長 今村 裕
組合員一同

〒890-0055 鹿児島市上荒田町29番33
TEL 099-298-1835
FAX 099-298-1836

本場大島紬織物協同組合



理事長 窪田 茂
組合員一同

〒891-0123 鹿児島市卸本町4番地7
TEL:099-204-7550 FAX:099-204-7551

鹿児島県石油販売業協同組合
鹿児島県石油商業組合

理事長 笹田 隆 司

副理事長 上村 眞一・西 清孝・足立 一仁
瀧田 克己・二宮 秀樹

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番19号
TEL 099-257-2822

クルマ買取りなら
安心と信頼の **JU** ショップ



JU 鹿児島

鹿児島県中古自動車販売商工組合

理事長 新園 康 男
組合員一同

〒890-5203 始良市加治木町小山田字五本松754
TEL.0995-62-0757 FAX.0995-62-2743

鹿児島県コンクリート製品協同組合

理事長 松崎 秀 雄
組合員一同

〒890-0062 鹿児島市与次郎2丁目7番25号
TEL 099-255-2511
FAX 099-259-2840

鹿児島県生コンクリート工業組合
鹿児島県生コンクリート協同組合連合会

理事長・会長 米盛 直樹
組合員一同

〒890-0052 鹿児島市上之園町24番2
TEL 099-254-1560
FAX 099-258-4730

鹿児島県パン工業協同組合

理事長 木元 繁 副理事長 山崎 昇平
副理事長 井上 正信 専務理事 渡邊 貴一

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町14番3号
TEL 099-253-9211 FAX 99-253-9249

鹿児島機械金属工業団地協同組合

理事長 丸 元 正 樹
副理事長 丸 山 聡
副理事長 山 下 健 次

〒890-0073 鹿児島市宇宿2丁目5番4号
TEL 099-254-3161 FAX 099-254-3163

奄美大島自動車整備工業協同組合

理事長 喜元 健一郎
組合員一同

〒894-0007 奄美市名瀬和光町12番地2
TEL 0997(52)1496(代)
FAX 0997(53)8520

鹿児島生コンクリート協同組合

鹿児島市上之園町24-2第12川北ビル601 TEL 099-255-2672

(鹿児島支部) 南国生コンクリート(株) 北薩生コンクリート(株)
土佐屋生コンクリート(株) (株)ガイアテック 加根又レミコン(株)
日研マテリアル(株) 鹿児島菱光コンクリート(株) 鹿児島味岡生コンクリート(株)
(株)シートック 株式会社エイエスプラント事業部 薩摩コンクリート(株)
南州コンクリート工業(株) 平田コンクリート工業(株) NANSAY生コンクリート(株)
(中薩支部) (株)中馬 株直木生コンクリート工場
(株)サン・エイ 日新コンクリート工業(株) (株)中薩
南国ガイアレミコン(株) 南九州生コン(株)
(南薩支部) 株頸娃コンクリート工業 (株)恋島コンクリート
薩摩コンクリート(株) (株)シートック 日新コンクリート工業(株)
南九州イワタ産業(株)

薩摩川内市管工事業協同組合

理事長 上野 耕作
組合員一同

〒895-0012 薩摩川内市平佐町3913番地1
TEL 0996-23-4806
FAX 0996-23-4850

官公需適格組合

鹿児島県測量設計 コンサルタント協同組合

理事長 塚脇 伸
組合員一同

〒890-0066 鹿児島市真砂町48番1号
TEL 099-253-9354
FAX 099-258-6633

鹿児島県旅行業協同組合

理事長 中間 幹夫
組合員一同

〒892-0816 鹿児島市山下町17-5
TEL 099-225-8901
FAX 099-225-8761

鹿児島県みらい協同組合

代表理事 奈良 千尋
組合員一同

〒891-0311 鹿児島県指宿市西方473
TEL 0993-26-4188
FAX 0993-26-4187

鹿児島市建設業協同組合

理事長 谷口 明広
組合員一同

〒890-8512 鹿児島市鴨池新町6番10号
TEL 099-256-5088
FAX 099-256-5692

鹿児島県板金塗装工業協同組合

理事長 濱崎 博文
組合員一同

〒890-0034 鹿児島市田上8丁目13-6
TEL 099-281-4700
FAX 099-281-4709



登録調査機関(一般用電気工作物調査業務)
鹿児島県電気工事業工業組合
(鹿児島県電気安全サービス)

理事長 寺田 実三
組合員一同

電気事業法に基づく登録調査機関として、九州電力の委託を受け、「一般ご家庭等の電気設備」の安全調査を行っています。

〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目3番11号
TEL 099-255-5507
FAX 099-255-5549

鹿児島県砕石協同組合連合会

(一社) 日本砕石協会鹿児島県支部

会長 中馬 浩
会員一同

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-1町田ビル205号
TEL 099-255-2311
FAX 099-255-2317



日本最大の求車・求荷物流ネットワークシステム
日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会

鹿児島物流ネットワーク協同組合

代表理事 石塚 豊信 副理事長 加納 潤一
専務理事 田代 真一 他組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目5番32号
TEL 099-284-2021 FAX 099-284-2019

さつまいも産業振興協同組合

理事長 本坊 松一郎
組合員一同

〒892-0842 鹿児島市東千石町6番28号
TEL 099-239-4865 FAX 099-239-4862
URL <http://www.satsumaimonoyakata.com>

鹿児島県菓子工業組合

銘菓「鹿児島名産かるかん」を
お土産に是非どうぞ!

理事長 比良田 輝明
組合員一同

〒892-0841 鹿児島市照国町14番13号
TEL 099-222-2578
FAX 099-227-0485

鹿児島県砂利協同組合連合会

会長 島田 静雄
副会長 吉永 光行
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目21番
TEL 099-210-8133
FAX 099-210-8101

屋久島地区生コン協同組合

理事長 鶴田 良一
他組合員一同

〒891-4204 熊毛郡屋久島町志戸子1277番地5
TEL 0997-49-1500
FAX 0997-42-0261



本場奄美大島紬協同組合

理事長 前田 豊成 副理事長 牧 雅彦
専務理事 三島 照 常務理事 山下 竜己
外役職員・組合員一同

奄美市浦上町48番1号
TEL 0997-52-3411・FAX 0997-53-8255

あけまして
おめでとうございます
郷土のくらしを見つめる
奄美信用組合
理事長 手島 博久

〒894-0025 奄美市名瀬幸町6番5号
TEL 0997-52-7111
FAX 0997-53-5211
<http://www.amamishinkumi.co.jp>





あけまして
おめでとうございます

こうしん
鹿児島興業信用組合

鹿児島市東千石町17番11号
TEL (099) 224-3175
fax (099) 239-0365
URL <http://www.ka-kousin.co.jp>

謹賀新年



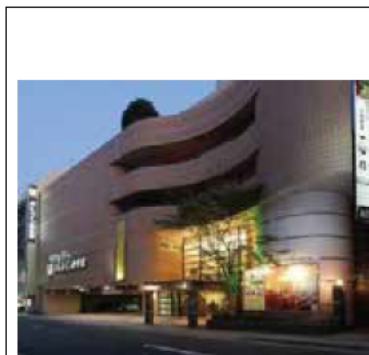
迎春



かしん専属モデル
中西 梨紗

2019年がよりよい年となりますよう
心からお祈り申し上げます。

人ふれあい、街いきいき。
かしん 鹿児島信用金庫
〒892-8586 鹿児島市名山町1番23号
kashin.co.jp



ホテル
パレスイン鹿児島
PALACE IN KAGOSHIMA

2名様～300名様までの各種ご宴会・
ご宿泊、随時予約承ります。

〒892-0845 鹿児島市樋之口町8-2
TEL 099-223-1111/FAX 099-223-1700





鹿児島市の繁華街「天文館」に位置し
ショッピングや観光に便利なシティホテル。



ホテル・レクストン鹿児島

〒893-0544 鹿児島市山之11町4-20
TEL 093-222-0535 FAX 093-225-7959

存続の強み

- 鹿児島県中央駅より市電「天文館」徒歩5分
- 空港バス「天文館」バス下車 徒歩2分
- 駐車場あり(詳しくはお問い合わせ下さい)



あけましておめでとうございます。

三井住友海上火災保険株式会社
鹿児島支店長 石丸龍彦

〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町 18-1-7F

TEL 099-206-0707 FAX 099-206-0725

立ちどまらない保険。

三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

保険の先へ、挑む。

あけましておめでとうございます

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

鹿児島支店長 宮原 秀樹

〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町 11

Tel:099-812-7504 <https://www.sjnk.co.jp/>

あけましておめでとうございます

東京海上日動火災保険株式会社
鹿児島支店長 古野 秀人

鹿児島市加治屋町12-6
鹿児島東京海上日動ビル 7F
TEL 099-225-6390 FAX 099-225-6370

To Be a Good Company



TOKIO MARINE
NICHIDO

東京海上日動

中央会年始会を開催



年頭の挨拶を述べる小正会長

1月7日(月)、鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市)で、恒例の中央会年始会を開催し、県内の組合関係者など約200名が出席しました。

小正会長は挨拶で、「中小企業においては人材不足、事業承継問題、本年10月の消費税増税への対策などの課題が山積している。本会としては『ものづくり補助金』の地域事務局として設備投資による生産性向上や、外国人技能実習生の受入れを目的とする組合設立・運営支援に取り組んできた。今年も、『組合と共に明日を拓く中央会』の理念のもと、中小企業支援に邁進したい。

また、本年11月7日(木)には「第71回中小企業団体全国大会」を鹿児島アリーナで開催予定であり、大会テーマとして『新時代の幕開け 団結でひらく 組合の未来～時空を超えて舞台は鹿児島から～』を掲げた。新時代を鹿児島から牽引していきたい。」と述べました。

この後、三反園訓鹿児島県知事、柴立鉄彦鹿児島県議会議長、森博幸鹿児島市長(松永副市長による代読)が来賓祝辞を述べた後、上口洋司日本銀行鹿児島支店長の乾杯発声により開宴し、地元選出の国会議員による祝辞ののち、平田知伸商工中金鹿児島支店長による万歳三唱が行われ、盛会のうちに終了しました。



三反園鹿児島県知事



柴立鹿児島県議会議長



松永鹿児島市副市長

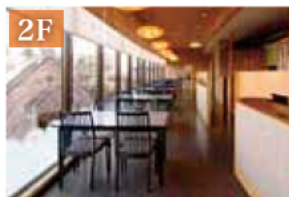


上口日銀鹿児島支店長

——— 美味しい時間を4つのレストランで ———



カフェレストラン トリアン



日本料理 七 彩



スカイラウンジ フェニックス



県庁レストラン ラテラス(ホテル直営)

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Tel:099-253-2020

毎週月曜日はレディースDAY 女性の方 20%OFF

毎週火曜日はシニアDAY 65歳以上の方 10%OFF

※祝日は除きます。

九州インバウンドの最新動向と今すぐできる取り組みを学ぶ ～商業・サービス業研究会を開催～

11月29日(木)、マルヤガーデンズ(鹿児島市)において、一般社団法人鹿児島市商店街連盟の会員を対象とした、商業・サービス業研究会を開催しました。

講師には、九州へ外国人観光客を誘致するインバウンド事業を核として地方創生事業を手掛けるインアウト(株)取締役副社長の帆足千恵氏を招きました。

LCCの就航、ビザの緩和、クルーズ船等により外国人観光客は全国的に増加傾向にあります。観光の流入を促進するためには、地域の現状を把握し、どういった観光客を集客したいのかを明らかにして情報発信を行うなどPDCAの基本サイクルを回し続けることが重要です。

研究会では全国各地のインバウンド対策事例が紹介され、国別に最新の訪日観光客の動向についても情報提供がありました。



研究会の様子

豊かな人生を応援する書店のための「ほめる達人」講座 ～経営強化・運営改善研究会を開催～

12月6日(木)、鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市)において、鹿児島県書店商業組合の組合員を対象とした、商業・サービス業研究会を開催し、22名が参加しました。

講師には(一社)日本ほめる達人協会特別認定講師の福元直子氏(株)Licht代表取締役)を招き、近年社員教育などのビジネスシーンでも重要視されている「ほめる」ことについて学びました。

研究会では講師から「ほめる」ことについての考え方やその効果、ほめるときのポイントなどについて学んだほか、実際に参加者同士でお互いをほめ合うグループワークを行いました。

講師は「書店は、消費者に言葉を届ける素敵な仕事だと思っている。だからこそ、部下や従業員お客様に対して、言葉を大切に接することが非常に重要な仕事である。ほめることによって輝く人々は数多くいるので、そのようなダイヤの原石をぜひ見つけてほしい。」と述べました。



福元直子氏

ドクターヘリの運行による救急医療体制を学ぶ ～鹿児島県中小企業団体中央会女性部会 会員懇談会を開催～

12月6日(木)、ホテルレクストン鹿児島(鹿児島市)において、本会女性部会(田島直美会長)が会員懇談会を開催しました。

講師として鹿児島県くらし保健福祉部保健医療福祉課業務技師の宮川俊介氏を招き、「ドクターヘリの運行による救急医療体制の強化について」と題して、本県に配備されているドクターヘリの概要や、活動状況等について学びました。

ドクターヘリは43道府県で53機が導入されており、本県では本土と奄美大島に2機導入されているほか、緊急時には民間病院の所有するヘリも出動要請できる協定を結んでいます。

出動件数は年々増加傾向にあり、機動力を生かしてへき地における救急医療体制を強化し、地域格差をなくすことに貢献しています。



ドクターヘリ

外国人技能実習制度及び組合制度について学ぶ ～組織化・創業セミナーを開催～

12月7日(金)、ホテルレクストン鹿児島(鹿児島市)において、組織化・創業セミナーを開催し、組合関係者や外国人技能実習制度活用を検討している事業者など40名が参加しました。

全国中小企業団体中央会事務局次長・労働政策部長の佐久間一浩氏を講師に、外国人技能実習制度の概要や今後の展望等について説明が行われたほか、本会事務局より、組合制度の概要、共同事業の種類、具体的な設立手順について説明しました。

外国人技能実習制度は、事業協同組合設立時から受入事業を行うことが可能となりましたが、組合本来の目的は「共同事業を通じて組合員の経済的地位の向上を図ること」であり、実施可能な共同経済事業が柱にあって併せて受入事業を行うというスタンスで取り組むことが望まれています。



セミナーの様子

異業種間連携による青年部活性化を学ぶ ～青年部講習会を開催～

12月11日(火)、ホテルパレスイン鹿児島(鹿児島市)において、本会青年部会(宮武秀一会長)が組合青年部の活性化と後継者育成を目的とした青年部講習会を開催しました。

講師には、始良市商工会青年部部長の古郡豪人氏((株)プロテクトライフ営業部長)を招き、同会青年部の取り組み事例を交えた講話が行われました。始良市商工会は平成25年の旧3町(始良町・加治木町・蒲生町)の合併以降、地区間の融和に取り組み、会員の名前や写真、会社、仕事内容などを掲載した「パーフェクトガイドブック」の製作などを通じて、青年部の活性化に取り組んでいます。

古郡氏は、「青年部は単なるボランティア集団ではなく、会員同士がお互いを知り、会員それぞれの仕事にも繋がるような連携を図ることが、青年部活動の活性化に繋がる。」と述べました。講習会を通じて、青年部は各業界の「プロ集団」であり、連携することでそれぞれの業界の活性化につなげていくことが大切であることを改めて学ぶことができました。



講習会の様子

中小企業振興に取り組む異色の印刷工業団地 ～事業再構築研究会を開催～

12月14日(金)、オロシティホール(鹿児島市)において、鹿児島印刷工業団地協同組合(前田幸一理事長)を対象とした事業再構築研究会を開催しました。

講師として仙台印刷工業団地協同組合理事長の針生英一氏を招き、「仙台印刷工業団地の組合活性化事業～考え方と具体的取組事例～」と題して、同組合が実施する他の印刷団地に類を見ない先進的な取組みについて学びました。

同組合は、昭和38年に全国初の印刷工業団地として設立し、平成22年より商品・サービス開発など地域の企業が抱える様々な問題解決を目的とした「ビジネスデザインセンター」を運営しています。組合が企業支援を実施することで、印刷業界という枠を飛び越え、あらゆる中小企業振興の核となっています。



研究会の様子

社員満足と顧客満足、両立の極意！！

～組合事務局講習会を開催～

12月19日(水)、鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市)において、組合事務局講習会を開催し、組合事務局関係者など32名が参加しました。

講師には、“顧客満足よりも社員満足を優先させる”という強い決意のもと、完全週休二日制と残業ゼロを達成し、働き方改革によって業務全体の効率化を実現している拓新産業(株)会長の藤河次宏氏をお招きし、働きやすい職場環境づくりや社員のモチベーション向上のための取組みなどについて学びました。

同社は、約30年前の合同就職説明会で誰一人ブースに座らなかつたという苦い経験をきっかけに働き方改革を行い、現在では中小企業でありながら若干名の採用人数に対して100名を超える応募を受けています。

参加者は、中小企業の働き方改革の実例に触れることで、取組みによる様々な効果について理解を深めるとともに、自社・組合の働き方改革について考える機会を得ることができました。



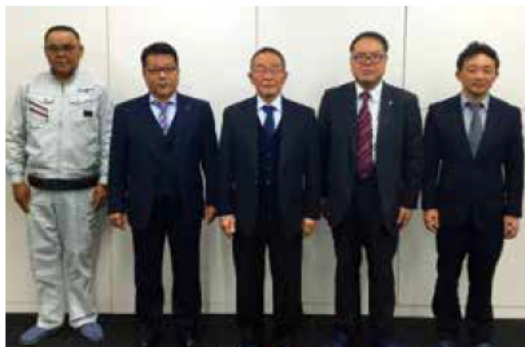
新設組合紹介

「ヒューマンクリエイトアジア協同組合」が設立

12月10日(月)、ヒューマンクリエイトアジア協同組合(発起人代表 荒川和彦氏)が創立総会を開催しました。

当組合は、鹿児島市内で一般土木建築工事業又は土木工事業を行う事業者で構成され、建設資材の共同購買や教育情報提供事業を通じて、経費削減による経営合理化や人材育成に取り組む予定です。将来は、アジア開発途上国の経済発展を担う「人づくり」に寄与することを目的に、外国人技能実習生の共同受入事業も視野に入れていきます。

発起人代表の荒川和彦氏は、「昨今の建設業界は、資材高騰や人材不足等厳しい経営環境に置かれている。組合事業を積極的に推進し、組合員の経営合理化と組合の発展に尽力していきたい。」と抱負を述べました。



ヒューマンクリエイトアジア協同組合のみなさん
(左から2人目が発起人代表の荒川和彦氏)
(右から2人目が代表理事の鮫島剛氏)

【組合プロフィール】

名 称 : ヒューマンクリエイトアジア協同組合
 所 在 地 : 鹿児島市下伊敷一丁目53番16号
 代表 理事 : 鮫島 剛
 組 合 員 数 : 4人
 主たる事業 : 資材の共同購買等
 成 立 日 : 平成30年12月26日

協業組合ユニカラー 新工場 地鎮祭を開催!

12月13日(木)、協業組合ユニカラー(岩重昌勝理事長)が日置市伊集院町の新工場建築予定地において地鎮祭及び起工式を行いました。

同組合は、昭和49年4月に「サツマ特殊製版協同組合」として設立し、昭和52年1月に印刷業としては県内初の協業組合として組織変更されました。良質で、他の印刷物とは一味違う「特殊印刷」を主力として、多くの支持を得ています。

新工場の設計コンセプトには、従来の印刷工場のイメージを払拭し、誰もが働きたいと感じるデザインであるとともに、歴史と芸術の街、日置市で末永く繁栄するために将来を見据えた構造、仕様、設備であるといったことが盛り込まれています。延べ床面積は3378.39㎡、竣工は2019年7月の予定です。



地鎮祭(神事)の様子



鹿児島県橋梁構造物塗装協同組合 創立30周年記念式典を開催

12月13日(木)、ホテルレクストン鹿児島(鹿児島市)において、鹿児島県橋梁構造物塗装協同組合(市坪孝志理事長)が創立30周年記念式典を開催しました。

同組合は昭和63年11月に「鹿児島県鋼橋塗装協同組合」として設立し、平成21年7月に名称変更を行い、これまで橋梁塗装工事の共同受注及び受注の斡旋、共同検査(安全パトロール等)、技術研修会などに努めてこられました。

式典では、市坪理事長の挨拶に続き、来賓祝辞が行われ、これまで組合や組合員企業で尽力してきた組合功労者、優秀施行管理者3名への表彰が行われました。その後、当会、小正会長による乾杯で開宴し、参加者は先人たちの功績を称えとともに、組合の今後に向けて決意を新たにしました。



挨拶をする市坪理事長



出席者による集合写真

第57回「損益計算書の作成」について

本事業協同組合の損益計算書は、株式会社のもの
を参考に作成しています。何か違いがありますか？



はい!お答えします!



基本的には株式会社で使用する損益計算書と同様ですが、一部勘定科目や区分が異なります。

事業協同組合が作成すべき損益計算書は、中小企業等協同組合法施行規則第96条から第105条に定められています。

例えば、次に掲げる項目に区分して表示しなければなりません。

- 一 事業収益
- 二 賦課金等収入
- 三 事業費用
- 四 一般管理費
- 五 事業外収益
- 六 事業外費用
- 七 特別利益
- 八 特別損失



中小企業等協同組合会計基準
全国中小企業団体中央会 編
出版：第一法規

他にも、一般管理費に属する費用を、人件費、業務費、諸税負担金その他の項目の区分するなど、各項目を細分化しなければなりません。
作成にあたっては、「中小企業等協同組合会計基準」をご参照ください。

組合 決算講習会 組合決算講習会の開催について

決算期における経理処理、組合と中小企業に関する税制の概要等について理解を深め、適正な会計事務の推進を図る決算講習会を開催します。

日 時 平成31年2月21日(木) 10時00～16時00分
場 所 鹿児島サンロイヤルホテル2階「高限」
テ ー マ 「組合の決算実務について」
講 師 税理士法人さくら優和パートナーズ 所長・税理士 貫見昌良氏
お問合せ 鹿児島県中小企業団体中央会 組織振興課 099-222-9258



使いみち自由で
おまとめOK!!



南日本銀行

いつでも!
どこでも!

カードローン WAZZECA

ローンの金利が

年 2.8% から

契約極度額は

1,000万円 まで

ご利用いただける方 第20歳以上70歳未満の方(専業主婦、パート・アルバイト、年金受給者の方も可)保証会社の保証が受けられる方

お支払いもち 自由(おまとめOK)

ご融資金額 10万円～1,000万円(10万円単位)

ご融資利率 年2.8%～年14.5%(※し、ご融資利率は保証会社の審査により決定させていただきます。)

ご融資期間 原則、1年の自動更新

※所定の審査結果、お見積の標準に異なる場合がございますのでご了承ください。

お申し込み方法

カードローンWAZZECAのお申込み・商品概要については、下記のフリーダイヤルもしくは最寄りの支店窓口にお問い合わせください。

お電話で 0120-791-373

受付時間 午前9時～午後6時(土・日・祝祭日は休み)

ネットで <http://nangin.jp>

スマホで 373net.jp 検索

Q24時間365日受付

with you

南日本銀行

業界情報

(平成30年11月分)

平成30年11月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

【前月比】

業界の景況や売上高等に改善の動きが見られたが、総じて前月と変わらず、景気の停滞は続いている。

【DI値 前月比】

	前月	今月	比較結果
	平成30年10月	平成30年11月	
業界の景況	-14	-10	➡
売上高	-14	-8	➡
在庫数量	-6	-5	➡
販売価格	-1	1	➡
取引条件	-3	-3	➡
収益状況	-14	-13	➡
資金繰り	-8	-7	➡
設備稼働率	-3	-4	➡
雇用人員	-4	-7	➡

※ 比較結果(数値の範囲) ↑ = +10以上 ➡ = +5 ~ +9 ➡ = 0 ~ +4 ➡ = -1 ~ -9 ↓ = -9以下

【前年同月比】

売上高及び在庫数量にわずかな改善が見られたが、業界の景況に変化はなく、景気の低迷は続いている状況である。

【DI値 前年同月比】

	前年	今月	比較結果
	平成29年11月	平成30年11月	
業界の景況	-10	-10	➡
売上高	-11	-8	➡
在庫数量	-9	-5	➡
販売価格	2	1	➡
取引条件	-3	-3	➡
収益状況	-10	-13	➡
資金繰り	-6	-7	➡
設備稼働率	-2	-4	➡
雇用人員	-4	-7	➡

DI値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

製造業

【食料品(味噌醤油製造業)】

11月もほぼ昨年並みの売上げで推移したが、原材料の値上げ要請は後を絶たない状況であるため、製品の値上げを何とか実現しようと考えている企業が増えてきている。今後、少しでも経営状態が改善されることを期待している。

【食料品(酒類製造業)】

(平成30年11月分データ)

(単位kL・%)

区分	H29.11	H30.11	前年同月比	
製成数量	24,504.0	24,782.90	101.1%	
移出数量	県内課税	4,291.1	4,269.70	99.5%
	県外課税	6,151.1	5,742.30	93.4%
	県外未納	3,283.5	2,568.70	78.2%
在庫数量	241,947.5	239,348.10	98.9%	

【食料品(漬物製造業)】

台風24号により、芽がでたばかりの大根は全滅状態となったが、蒔きなおした以降は天候に恵まれたため、だいぶ回復してきた。一般野菜も良好に成長しており、前倒し出荷及びだぶつき状態となっている。

【食料品(蒲鉾製造業)】

大河ドラマの影響もあり、土産用の商品は伸びがあったが、日配品は売れ行きが悪く、全体では平

年並みであった。主原料のすり身が20円/kg前後の値上げし、その他の原料・副資材・送料の値上げも続いている。商品価格に転嫁できず、利幅が少ない状況である。

【食料品(鯉節製造業)】

昨年の原料原価は、235円~255円/kgであったが、今年は、175円~216円で推移しているなど、原料価格が低下している。そのため、在庫(高値で取引された分)の処理に苦慮した。なお、業界は厳しい状況が続いている。

【食料品(菓子製造業)】

秋祭りなどに来店依頼があった店舗や文化祭のお茶席用のお菓子を製造する店舗には動きが見られたが、その他は相変わらず厳しい状況である。

【食料品(茶製造業)】

11月の統一販売会(4会場)が好調で前年度の売上を超えたが、今年度の累計共同販売実績は、前年度対比60%となっている。

【本場大島紬織物製造業】

平成30年11月の生産反数342反(前年同月の生産反数381反)で前年同月比マイナス39反となった。

【木材・木製品】

製材製品は長引く需要低迷から、このところの原木丸太価格の強含みによる生産コストの上昇を

製材製品価格に反映されず、製材所から市場への出荷も手控えるほどの現状にある。一部景気動向は上向いていると報じられているが、地場における需要は品薄が心配されているにもかかわらず価格が一向に動かないという製材メーカー泣かせの状況にある。

【木材・木製品】

原木丸太の不足感があり、原材料相場は上昇している。製材製品価格については、製品安の展開が懸念されていることから、収益性の悪化が危惧されている。社会問題となりつつある人材不足は、木材製品製造業においても同様で、ハローワーク等で社員募集を行っても応募が全くない状況となっている。

【生コン製造業】

11月度の総出荷量は133,641立米(対前年比100.4%)うち、官公需は62,323立米(同比99.4%)、民需71,318立米(同比101.2%)で官公需、民需ともにほぼ前年並みであった。その中で、9地域が増加(増加率順に、屋久島217.8%、川薩144.6%、奄美大島128.7%)し、7地域が減少(減少率順に、甑島65.0%、鹿児島84.5%、串木野85.9%)している。なお、鹿児島地域は、対前年比で、84.5%(官公需83.7%、民需84.8%)となっている。

【コンクリート製品製造業】

11月度の出荷トン数は10,104トン(前年同月比102.9%)で、なかでも、奄美地区の出荷量が大きく伸びており、前年同月比191%となった。その他の地区は前年度並みか下回っており、奄美地区の伸びが県全体をカバーしている状況である。11月度の受注は前年同月比を下回っており、今後の受注増に期待したい。

【鉄鋼・金属(機械金属工業)】

高力ボルトの需給がひっ迫しており、鉄骨を製作しても建てられない状況が続いている。今後長引けば倒産に至るような大問題となる。業界団体としてもボルトメーカーに安定供給の要請を実施しているが、年明け以降需給が改善し徐々に解消に向かうことを期待している。

【畳製造業】

個人住宅の受注も減少傾向となっている。

【印刷業】

印刷業界では、年末に向けて書き入れ時を迎えることが半ば当たり前であったが、ここ数年その傾向は見られない。年賀状の自宅印刷やネット印刷等の普及により、業界におけるかつての常識が通用しない状況となっている。そのような中であるが、特殊印刷やメディア関係に特化した印刷会社が増加している。

非 製 造 業

【総合卸売業】

直近の見通しは明るいものの、消費税増税後の需要の落ち込みが懸念される。また、消費税増税前の駆け込み需要に対応するための人材確保が課題となっている。この他、米中貿易摩擦の動向は、一端、様子見の様相であるが、今後の展開によっては仕入価格の更なる上昇、企業の景況悪化につながりかねないか引き続き懸念される。

【水産物卸売業】

昨年同月比では、数量で16%減少したにも関わらず、単価は4%の増加と苦しい状況となった。

【燃料小売業(LPガス協会)】

12月積み中東産の液化製油ガスは、プロパンが445ドル(前月比-95ドル)、石油化学原料のブタ

ンは415ドル(前月比-110ドル)で大幅に下落した。製油市況が急落、産ガス国の供給潤沢で需給が緩和したことが原因と考えられる。

【中古自動車販売業】

依然として、タマ(車)不足は続いており、価格高騰により、仕入は困難で厳しい状況である。今後の年末・年始の商戦に期待したい。

【農業機械小売業】

近年の農業機械の進歩はIT・IoTの導入により目覚ましいものがあり、トラクターの自動運転のほか、田植え機械も自動運転が可能となっている。省力化・作業効率アップ・低コストにつながるとして、2月より追加仕様として搭載される。



その印刷に高付加価値を。

IMPACT.P の EASTASAH
PRINTING COMPANY

〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目30-7
TEL.099-266-5522 FAX.099-266-5523

<http://eastasahi.com>

【石油販売業】

11月の原油価格は米国のイラン制裁適用除外措置及び米中貿易摩擦激化等による世界経済減速懸念から大幅に下落した。この原油安を受けて元売の仕切も値下げが続いた。現在、販売業界のマージンは良化傾向を示している。しかし、一方で暖冬による悪影響で、灯油販売は、絶不調で資金繰りを圧迫した。原油動向も12月初旬のOPEC総会の行方が気懸かりである。

【鮮魚小売業】

新館で、せり(現在のところ、青物のみ)が始まった。また、11/11には「おさかなまつり」が開催され、大勢の参加者で賑わい、目玉のあさり一皿100円はあっという間に完売した。この状況を見る限り、昨今の魚離れは、魚が嫌いになったわけではないことを認識し、今後は、買ってもらうための工夫を努力が必要であることを痛感した。なお、現況では、魚は安いが大売りが鈍い状況である。

【商店街(霧島市)】

売上動向は前年比で減少。11/3~4に「霧島ふるさと祭2018」が、国分中心商店街に隣接する国分シビックセンターお祭り広場で開催。霧島市内の農畜産物、新鮮な野菜や果物、新米の販売など、農家や物産館の店、お茶や黒酢、焼酎といった地元の加工品、特産品に加え、商店街の飲食店による名物料理などのグルメ店など、さながら霧島市の「おいしい」が大集合といった感じの二日間であった。また、ステージでは、地元で活躍するアーティストやダンス教室の生徒の出演があり、入出は延べ32,000人であった。

【商店街(鹿屋市)】

映画館跡地が商店街の中にあっただが、この度、34台分の駐車場が完成した。商店街へ足を運びやすくなることを期待している。

【商店街(鹿児島市)】

再開発に伴い、通行量が減少している。

【測量設計業】

技術者単価の上昇に伴い、売上高が上昇した。しかし、賃金も上昇しているため収益状況は変化していない。

【旅行業】

おはら祭りで、大河ドラマの出演俳優が利用したオープンバス(ビアサーバー、暑さ対策のミストシャワー、降灰対策のゴーグル等が設置。)の運行がスタートし、今後、県内観光に活躍することが予想される。この他、海外から湯治体験の要望が多くあるなか、妙見温泉振興会(霧島市)では、湯治入浴(健康改善、予防医学、美容効果のほか健康湯治食の提供による検証)による研修を行っており、今後は、受入れ側の体制整備が急務である。なお、組合員企業のなかには、インド・フィリピンに営業拠点を設け、訪日客の取り込みを計画する動きも見受けられる。

【建築設計監理業】

鹿児島市南部地区の特別支援学校新設の施設整備事業が動き出した。18年度基本設計費約1億円で、19年度に実施設計、20年度工事発注の予定となっている。また、薩南病院の老朽化による移転改築事業は、19年度から基本構想の策定に着手、新総合体育館は来年度以降に基本構想着手予定となっている。組合もいずれかの事業の一翼を担ってきたい。

【自動車分解整備・車体整備業】

特に大きな変化はなかったが、月末あたりが若干忙しかった。以前のように年末が多忙になるかは、微妙な状態である。

【電気工事業】

官庁・民間工事共に平年並みの工事はあるが、現場職人(電工)の絶対数が足りておらず、60歳以上の職人や一人親方の電工職人の奪い合いが発生している状況である。

【造園工事業】

公共工事の高木剪定等作業のほか、国体会場環境整備作業が始まり、業務量が多くなってきた。また、年末を迎えるにあたって、個人・企業の剪定も多い状況であるなど、時期的な忙しさも重なり売上は伸びてきている。

【管工事業】

公共及び民間工事共に堅調に推移している。なお、年末年始に向けて、工事が輻輳するなど慌ただしさも増すことから、安全パトロールを実施し、改めて労働災害・事故防止について、周知徹底を図った。

【建設業(鹿児島市)】

10月に引き続き、今月も作業員や交通誘導員などの確保が難しく対応に苦慮している。外国人技能実習生を活用するなど、人材の確保が喫緊の課題となってきている。

【建設業(薩摩川内市)】

仕事量は、少しは増えてきているが、人員不足を理由に失注している状況であり、雇用対策(働き手)が課題である。

【貨物自動車運送業】

県下165運送事業者の燃料の購買動向は、前月と比較して、98.58%で減少し、前年同月と比較しても97.40%と減少している。

【運輸業(個人タクシー)】

師走が近づき、夜間の営業が多忙となることを期待しているが、今のところ実感が乏しい状況である。

【運輸・倉庫業】

物量は例年なみだったが、JR貨物が動き出したことで、車輛は若干戻ってきた。料金はその分下がり傾向である。野菜の出荷は月末にずれ込んで来た。燃料は若干の下げ傾向であるが、まだまだ高値のため、収益を圧迫している。

平成30年12月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)
 (株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数6件 負債総額2億200万円

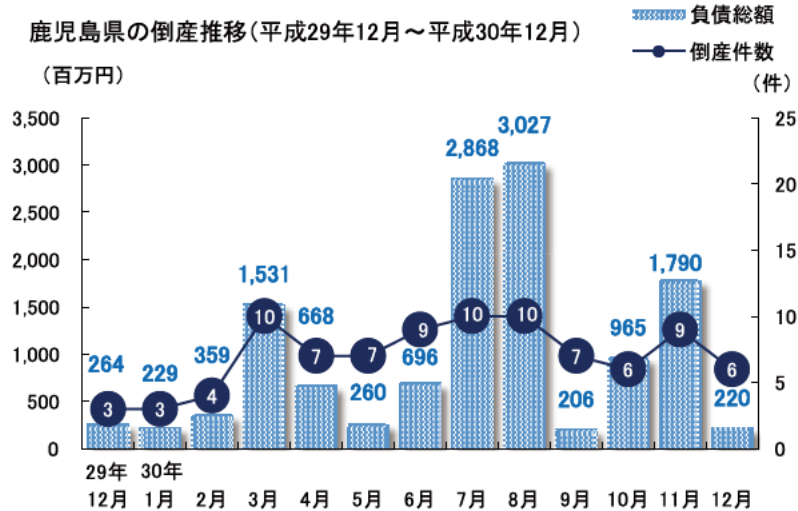
〔件数〕前年同月比3件増 〔負債総額〕前年同月比23.5%減

ポイント

～倒産件数は前年よりも多い状況が続いている～

◆倒産件数は6件と前年同月と比べ3件増加し、6カ月連続で前年同月を上回った。負債総額は前年同月比で微減、前月比で大幅減となった。倒産件数は増えたが、1件当たりの負債が1億円未満だったため、負債総額は低い水準となった。

鹿児島県の倒産推移(平成29年12月～平成30年12月)
 (百万円)



【今後の見通し】

小規模業者の倒産が続いており、倒産件数は前年よりも多い状況が続いているが、負債総額は低水準である。

帝国データバンク発表の「TDB景気動向調査」によると、12月の鹿児島県の景気DIは49.0で、前月より1.0ポイント改善した。9業界中、「不動産」、「運輸・倉庫」、「サービス」の3業界が悪化したが、「金融」、「建設」、「製造」、「卸売」の4業界が改善となった。観光客が増加し、関連業界で改善が見られた。

九州経済研究所発表の県内景況では、電

子部品関連は一部で一服感が見られ、畜産関連も弱含みである。しかし、消費関連が一部で持ち直しが見られ、観光関連もホテル・旅館宿泊客数も堅調だった。

負債総額は低水準だが、倒産件数が6カ月連続で前年を上回った。明治維新150周年や大河ドラマ「西郷どん」放送が県内観光にある程度プラスの効果を与えたと見られるが、月ごとに景況感に変動が出ており、景気が底堅く回復しているとは言い難く、景況の状況は引き続き見守る必要がある。

平成30年12月 主な企業倒産状況(法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	所在地	態様
(株)L	エステサロン運営	80	3,000	鹿児島市	破産
S(同)	洋服小売	10	1,000	鹿児島市	破産
(有)K	弁当小売	34	3,200	いちき串木野市	破産
(同)K	解体工事	28	20	鹿屋市	破産
(有)K	木材卸	30	5,000	奄美市	破産
【個人】	パン小売	20	-	鹿屋市	破産

※主因別では、全件「販売不振」

中央会関連主要行事予定

平成30年度補正・平成31年度 ものづくり補助金に関する説明会

★本説明会は制度概要説明のためのものであり、
公募説明会ではございません。

平成30年度第2次補正予算において「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業」が、31年度当初予算において「ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業」の予算化が閣議決定されました。

現時点で判明している情報をお伝えし、公募が開始された際には事業者の皆様の円滑な申請に寄与することを目的として、説明会を開催いたします。

- 1.日 時 平成31年2月5日(火)
14時00分～16時00分
- 2.場 所 鹿児島サンロイヤルホテル「エトワール」
(鹿児島市与次郎1-8-10)
- 3.内 容
 - ①14時00分～15時40分
「平成30年度補正・平成31年度ものづくり補助金について」
鹿児島県中小企業団体中央会
 - ②15時40分～16時00分
「職場のトラブル予防講座」
鹿児島県労働委員会 使用者委員 米盛庄一郎 氏

平成31年2月

5日(火) 14:00～	平成30年度補正・平成31年度 ものづくり補助金説明会 ※詳細は左記 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
7日(木) 14:30～	組合事務局講習会 「落語で学ぶ 相続・事業承継」 鹿児島市「ホテルパレスイン鹿児島」
13日(水) 15:00～	外国人技能実習制度適正化講習会 「出入国管理法の改正内容について」 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
21日(木) 10:00～	組合決算講習会 「組合の決算実務について」 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」



表紙・本文中で登場する
ぐりぶー&さくらとその子供達は
鹿児島県のPRキャラクターです♪
©鹿児島県ぐりぶー・さくら#545-1

編集後記

ご挨拶が遅くなりましたが、今年もよろしくお願ひします。

さて、去る1月18日(金)に肝付町のJAXA内之浦宇宙空間観測所からイプシロンロケット4号機の打ち上げが行われました。打上げの時間が午前9時50分、お天気も快晴ということで、各地でご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

政府発表によると、今回の打上げは「宇宙活動法」の下で行われる初の打上げで、イプシロンロケットとして初めて複数衛星の同時打上げに成功し、日本の衛星産業の発展に大きく寄与するそうです。

また、ベンチャー企業が開発した流れ星を発生させる人工衛星も搭載されており新たな宇宙ビジネスとしても話題になっています。

なんだか宇宙が少し身近になってきたなあと感じる出来事でした。

(連携情報課 松山)

今月の表紙

【雪の桜島】(鹿児島市)



©鹿児島市

言わずと知れた鹿児島のシンボル「桜島」。標高1,117m、面積80km²、周囲約52kmで霧島錦江湾国立公園に指定されています。島内には約4,600人が暮らしています。

桜島は約26,000年前に誕生し、17回の大噴火を繰り返してきました。以前はその名の通り島でしたが、1914年の「大正噴火」で流れた溶岩によって海峡が埋め立てられ、大隅半島の一部となりました。現在も小規模な噴火を繰り返しており、鹿児島地方気象台の報告で2018年に観測された噴火は246回でした。

あまり雪の多くない鹿児島ですが、年に1度あるかの強い寒気が流れ込んだ時には、桜島も冠雪することがあります。普段は噴煙を上げ、猛々しいイメージのある桜島ですが、雪化粧でその美しい山肌の印象が際立ち、また違った印象を与えます。



お役立てください県共済



- ◆火災共済
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車総合共済（MAP）



県共済

鹿児島県火災共済協同組合

理事長 小正芳史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099) 225-4218
 ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099) 227-3595

商工中金は、国とともに、
 中小企業をサポートする公的金融機関です。

- 特長その① 長期的な視点で安定したお取引
- 特長その② 中小企業の経営課題に対応する総合的な支援
- 特長その③ 全国と海外のネットワークでビジネスをサポート
- 特長その④ 協調と連携で地域経済の活性化の力に



商工中金

本店 東京都中央区八重洲2-10-17
www.shokochukin.co.jp/

鹿児島支店 099(223)4101
 〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定(当金庫内比較)

固定金利の半年複利(元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる

∥ 安心、確実、お得に増やす ∥



マイナーベスト



NEW!

平成29年7月 制度スタート!

中央会の **ビジネス総合保険制度**

**(事業活動を取り巻く様々なリスクから
会員事業者をおまもりします!)**

賠償責任リスク

管理ミスで資材置き場の材木が倒れ近くで遊んでいた子供がケガをした!



給排水管からの漏水により階下テナントを水浸しにさせた!



事業休業リスク

火災が発生し店舗を休業した!



集中豪雨によってビルが水浸しとなり店舗も休業した!

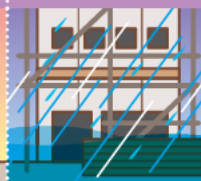


財物・工事のリスク

火災により店舗または設備が全焼した!



台風で建設中の建物が浸水した!



特長 1 中央会のスケールメリットによる割安な保険料水準

特長 2 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化してご加入

特長 3 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償

特長 4 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保



引受保険会社で補償内容およびラインナップが異なります。保険の内容の詳細は各引受保険会社が作成するパンフレット等をご確認ください。

【制度運営】

全国中小企業団体中央会

【お問合わせ先】

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町9番1号5階

TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

【引受保険会社(中小企業PL保険等既存制度の取扱件数順)】

東京海上日動火災保険株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

●この広告は全国中小企業団体中央会が作成したものです。

●この広告はビジネス総合保険制度の概要を示したものです。保険の内容の詳細は引受保険会社が作成する約款、「パンフレット兼重要事項説明書」をご確認ください。

発行所/鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島県鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821

発行人/小正芳史 印刷所/株式会社イースト朝日

電話: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

電話: 099-266-5522 FAX: 099-266-5523